

2019年9月6日

## スズキの大型二輪車「KATANA(カタナ)」の ラッピング列車が天竜浜名湖鉄道に登場



スズキ株式会社の大型二輪車 新型「KATANA」のラッピング列車が、天竜浜名湖鉄道株式会社とのタイアップにより、2019年9月15日から約2年間、天浜線（新所原駅～掛川駅）を運行する。

新型「KATANA」は、燃料タンクから車体先端まで、シャープで流れるようなひと目で「KATANA」とわかるデザインに、「GSX-R1000」のエンジンをベースとした水冷直列4気筒のパワフルなエンジン、軽量で剛性の高いアルミフレームとアルミスイングアームを採用し、高い基本性能と扱いやすさを両立させた大型二輪車である。

「KATANAラッピング列車」は、新型「KATANA」のプロモーションの一環として企画されたもので、2019年9月15日（日）に「はままつフルーツパーク時之栖（静岡県浜松市）」で行うユーザー向けイベント「KATANA Meeting 2019」に合わせて運行を開始する。「KATANAラッピング列車」はスズキの二輪デザイン部がデザインし、車両全体をカタナの画像でラッピングしている。

イベント当日は、「KATANAラッピング列車」の運行開始を記念して、天浜線「天竜二俣駅」で出発式を行うほか、イベント会場に最寄りの「フルーツパーク駅」を「KATANA（フルーツパーク）駅」に一日改名するなど、イベント参加者だけではなく鉄道利用者にもアピールする。

スズキの二輪車と鉄道のコラボレーションは鳥取県の若桜鉄道で行っており、静岡県では初の試みとなる。話題性の高い「新型KATANA」と地元の鉄道との組み合わせにより、バイクのふるさと浜松の認知向上と天浜線沿線の振興に協力する。

KATANA Meeting2019 特設サイト

<http://www1.suzuki.co.jp/motor/katana-meeting2019/index.html>